



緑鷹会

鷹尾祥史傘寿記念

演能会

平成29年5月28日(日)午後1時
大濠公園能楽堂

能 俊 寛

鷹尾章弘

能 菊 慈 童

遊舞之樂

鷹尾祥史

入 場 料	
指定席	9,000 円 正面椅子席
自由席	7,000 円 正面椅子席以外の椅子席・正面棧敷
学生席	3,000 円 棧敷席 (中正面・脇正面)

チケットのお取りあつかい

■緑鷹会(鷹尾方) 092-711-8005
■大濠公園能楽堂 092-715-2155
9:00 ~ 17:00 月曜休

主催：緑鷹会

後援：緑申会・緑菱会

お問い合わせ：緑鷹会 092-711-8005 (鷹尾方)

【第一部(入場無料)】緑鷹会会員の発表会(連吟・仕舞)

【本日の演能解説】

【第二部】

仕舞

養老 宮田嘉之
玉葛 本土靖久
天鼓 鷹尾美伯
雲林院 鷹尾朋香
胡蝶 田中美幸

(13:20)

俊寛

成経 鷹尾雄紀
康頼 川副憲一
俊寛僧都 鷹尾章弘

間

舟夫 吉住 講
後見 山中 透晶
梅若長左衛門
地謡 川口 晃平
松山 隆之
今村 一夫 鷹尾 直隆
維教

鐘の音

太郎冠者 野村 万緑

主 吉良 博靖

【休憩(10分)】

(15:40)

仕舞

道明寺 鷹尾 維教
巻絹 梅若長左衛門
鐘之段 梅若 玄祥
融 梅若 紀彰

【休憩(15分)】

能

菊慈童

慈童 鷹尾 祥史
遊舞之楽 後見 松山 隆之
梅若 紀彰
地謡 川口 晃平
松山 隆之
今村 一夫 鷹尾 直隆
維教

附祝言

俊寛

平家全盛の世。中宮徳子の安産祈願のため大赦が行われます。薩摩の沖鬼界島の流人も赦されることとなりますが、使者が届けた赦免状に書かれた名前には、成経、康頼、ふたりのみで俊寛だけがありませんでした。絶望の淵に沈む俊寛を残し、舟は島を離れます。俊寛は、舟に乗せよとすがりつくのですが、無情にも打ち捨てられ、ひとり渚にうずくまるのでした。

菊慈童

薬の水の源を尋ねて、都賀山の中に至った勅使一行が出会ったのは、齢七〇〇年を越えてなお若さを保つ慈童でした。周の穆王に仕えたという慈童は、王から賜った枕を見ます。枕に書かれた法華経の妙文を菊の葉に書き写すと、滴る雫が不老不死の霊薬と変じたのです。慈童は、この薬の酒を讀え、帝の長寿を祝い「楽」を舞い、再び仙家へと帰ってゆきます。

終了予定16時30分



福岡市中央区大濠公園1番5号
TEL 092-715-2155



●地下鉄大濠公園・唐人町下車徒歩7分
●西鉄バス大濠公園・西公園下車徒歩3分



鷹尾祥史 (能楽師シテ方親世流)

1937年 大分県生まれ
1949年 55世梅若六郎入門
1950年 55世逝去後、56世梅若六郎(現・玄祥)に師事
1963年 初舞台 能「橋弁慶」子方
独立 披露能「八島」
1982年 重要無形文化財能楽[総合認定]の保持者となる
1997年 福岡市能楽協議会設立、初代会長を務める
1999年 (公社)能楽協会九州支部設立、支部長を務める
福岡市文化賞を受賞

2015年 「福岡県地域文化功労者表彰」受賞
(財)梅若会理事[九州支部長]/緑鷹会主宰

※演能中の写真・動画の撮影および録音は固くお断りいたします。※携帯電話の電源を必ずお切り下さい。

■お問い合わせ/緑鷹会 092-711-8005 (鷹尾方)